

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成21年11月19日(2009.11.19)

【公開番号】特開2007-122061(P2007-122061A)

【公開日】平成19年5月17日(2007.5.17)

【年通号数】公開・登録公報2007-018

【出願番号】特願2006-292760(P2006-292760)

【国際特許分類】

G 02 F 1/1339 (2006.01)

【F I】

G 02 F 1/1339 5 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成21年10月1日(2009.10.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表示領域及び周辺領域を含み、前記表示領域には複数の画素が形成されている第1基板、前記第1基板と対向する第2基板、並びに

前記第1基板及び第2基板の間に配置されていて、互いに大きさが異なる複数の第1ビーズスペーサ及び第2ビーズスペーサを含み、

前記第1ビーズスペーサ及び前記第2ビーズスペーサは、各々複数のビーズを含むことを特徴とする液晶表示装置。

【請求項2】

前記第2基板上に形成されており、前記第2ビーズスペーサと重畳する遮光部材をさらに含むことを特徴とする請求項1に記載の液晶表示装置。

【請求項3】

前記第1ビーズスペーサ及び前記第2ビーズスペーサは、互いに重畳しないことを特徴とする請求項1または2に記載の液晶表示装置。

【請求項4】

前記第1ビーズスペーサは、前記表示領域の中央部に配置され、前記第2ビーズスペーサは、前記表示領域の周縁に配置されることを特徴する請求項1または2に記載の液晶表示装置。

【請求項5】

前記表示領域に配置されている第1ビーズスペーサ及び前記第2ビーズスペーサは、各々6つの画素ごとに1つずつ配置されていることを特徴する請求項1または2に記載の液晶表示装置。

【請求項6】

前記第1ビーズスペーサ及び前記第2ビーズスペーサは、3つの画素毎に互いに交互に配置されていることを特徴する請求項5に記載の液晶表示装置。

【請求項7】

前記第1ビーズスペーサ及び前記第2ビーズスペーサは、各々第1基板及び第2基板に付着されていることを特徴する請求項1または2に記載の液晶表示装置。

【請求項8】

前記第1ビーズスペーサ及び前記第2ビーズスペーサは、第1基板または第2基板に共に

付着されていることを特徴する請求項 1 または 2 に記載の液晶表示装置。

【請求項 9】

前記第 1 ビーズスペーサに含まれるビーズの大きさは、前記第 2 ビーズスペーサに含まれるビーズの大きさよりも小さいことを特徴する請求項1に記載の液晶表示装置。

【請求項 10】

前記第 2 ビーズスペーサに含まれるビーズの弾性係数は、前記第 1 ビーズスペーサに含まれるビーズの弾性係数より小さいことを特徴する請求項1に記載の液晶表示装置。